



しんねん 新年あけましておめでとう!

いよいよ3学期がスタートしました。年末・年始はいかがお過ごしでしたでしょうか。

「おはようございます！」登校した子供達は、元気に新年初のあいさつをしてくれました。どの子も楽しいお正月を過ごしたようで、おうちでのことを話してくれる子供もいました。

7日(月)には、3学期の始業式がありました。1年、2年、3年、6年に新しい友達が増えて、627人でのスタートです。

始業式では、6年生の南万葉さんが児童を代表して、3学期にがんばりたいこととして2つのことを発表しました。

- 1つ目は、2月の移杖式に向けてトランペット鼓隊の伝統のバトンを5年生に渡せるよう、しっかりと伝えていくこと。
- 2つ目は、最高学年として、下級生の手本となって、よりよい呉中央小学校となるよう様々な役割を果たすこと。

「自分を育てる」ことを忘れずに取り組んでいくことの大切さを、マイク無しで堂々と発表しました。聞いている全校のみんなも、静かにしっかりと聴くことができていました。

校長先生からは、「笑顔いっぱい」の呉中央小学校にしていくために、4つのことについてのお話がありました。



- 友達と協力しながら、楽しく授業を受けること。
- 目の前のやるべきことに一生懸命取り組むこと。
- 元気よく外で遊ぶこと。
- 悲しいいじめにつながるいじわる・仲間外れ・けんかをしないこと。

この4つのことは、子供達と先生と一緒に3学期に取り組んでいく大切な目標です。

さあ、3学期。この学年の集大成、そして次の学年への準備の大切な学期です。ひとりひとりが目標をもって、自分を育てていけるよう、子供とともに取り組んでいきます。ご協力よろしくお願ひします。

目指します! 「おそうじ名人」



3学期の生活目標は「おそうじ名人になろう」です。

呉中央小学校のおそうじ名人は「無言で、時間いっぱい、すみずみまできれいにす」です。無言ですること、まだ掃除ができてないところなどに気付いて、自分からしっかりと掃除ができるようになります。ほうきやぞうきんの使い方も、もう1度みんなで確認しました。



3学期はひとりひとりが生活目標として意識をすることで、「目にうつくしく、心にあたたかく」なる学校にしてほしいと思います。

